

シンポジウム「第13回ショットピーニング国際会議発表論文」開催のお知らせ

主催:ショットピーニング技術協会

協賛:(公社)自動車技術会、日本ばね学会、BEST-JAPAN 研究会 (予定)

さて、昨年来、世界情勢が不透明な状況にあり、経済界にとっては予断を許さない舵とりが求められている中、自動車・航空機業界をはじめショットピーニング技術関連企業では技術革新に日々ご努力をされていることと存じます。

ご存知のように、当協会では、設立以一貫して、会員各位に有益な情報を提供するために、機関誌の発行をはじめ学術講演会、シンポジウム、工場見学会、スクールなどを開催してまいりました。今回、ショットピーニング技術関連に携わっておられる産学官の皆様は技術革新の一助になればとシンポジウムを企画いたしましたのでご案内いたします。

昨年9月19日～21日、カナダ・モントリオール市で開催されました第13回ショットピーニング国際会議(ICSP13)には、19ヶ国、約180名の参加者があり、114件の論文が発表されました。仕事のご都合などでICSP13に参加できなかった会員各位のご希望にお応えするために、各国の研究開発動向や技術交流などの概要をご報告すると共に国際会議発表論文の中から日本人研究者にお願いしホットな話題を追加してご講演いただく内容となっております。

詳細は詳細が決定し次第順次掲載いたしますので、是非ご参加下さい。

なお、本年は当協会設立30周年にあたり、**参加費は会員無料、非会員10,000円**と致しました。

記

1. 日 時 平成30年3月13日(火) 13時～18時
2. 場 所 明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン2階 A1, A2, A3室
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1
3. 参加費 **会員(法人、個人、協賛団体の会員):無料、 非会員:10,000円**

プログラムなど詳細は現在作成中です。